

# 真中だより



第4号

令和6年7月17日  
町田市立真光寺中学校  
校長 矢島 加都美

教育目標 真剣に学び 自然や人を愛し たくましく生きる生徒

## これからの時代に



校長 矢島 加都美

いよいよ、子供たちが待ちに待った夏休みです。授業がない分、時間に余裕ができ、のんびり過ごす機会が増えることでしょう。ご家族で他愛のない話をたくさんして、心がふれあう夏休みになるといいですね。子供の心は大人が思うより繊細で、ちょっとしたことから不安を募らせる場合があります。悩みを一人で抱え込まないよう、温かな聞き役になっていただければと思います。大人にとっては相変わらず忙しい毎日でしょうが、心の健康づくりにどうかお力添えください。

いつなのかはっきりしない未来のことを「これからの時代」などと言うことがあります。「これからの時代はAIが社会を動かす」とか「これからの時代の主役は君たちだ」などと言ったりします。では、いつからが「これからの時代」なのでしょう。実は既に突入しているのです。学校では生徒一人1台端末の整備、社会ではチャットGPT等の生成AIの出現、自動運転の電気自動車、電子マネー・電子決済の普及など、10年前にはまだまだ先とされていたことが次々に現実のものとなっています。鉄腕アトムが活躍していた社会はあくまでの夢だと思ったのに、ドローンが進化した空飛び車も、近い将来実用化されるかも知れません。



もう過去となった「これまでの時代」に求められていた学力は、どれだけ覚えたか（暗記したか）が問われる時代でした。また、 $2 \times 4 = 8$ のように正解を出せることが重視される時代でした。そういった意味では「正解がある時代」とも言えます。私が中学生の頃のテストは、まさに「記憶力・暗記力・再生力」が試される問題ばかりでした。しかし、「これからの時代」は、学んで身に付けた知識・技能を使って考え、判断し、表現する力が求められる時代です。何が正解なのかも分からない（正解のない時代）、答えのない問いに挑んでイノベーション（変革）していかなければならないのです。学習指導要領では、①実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能」 ②未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力」 ③学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性」という3つの力をバランス良く育むことが求められています。まさに「これからの時代」に必要な力と言えます。そしてこれが通信票の観点別評価の項目になっています。

本校でも、一人1台端末の有効活用をはじめ「これからの時代」に乗り遅れないように新しいこと（流行）を取り入れていくとともに、少人数グループでの話合いや協同学習、音声や文字での表現活動、生徒同士の教え合いなど、古きよき時代から受け継がれてきたこと（不易）も大切にしながら教育活動に当たり、未来を支える子供たちに「これからの時代・正解のない時代に求められる力」を付けていきたいと思えます。

## 1学期の様子

### 第1学年

学年主任 鈴木 暢 主任教諭



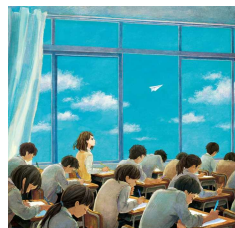
入学式からもう3ヵ月が経とうとしています。全てが初めてのことである1年生にとって体育祭という大きな行事を通して、先輩たちの力強さや委員会等の仕事の大変さなどを学ぶことができました。

また、初めての定期テストでは、どのように準備していいかわからない中で、頑張ってテスト勉強に励んでいました。上手くいかなかったこともあったと思いますが、今回得たことを次回の中間テストに活かしてほしいと思います。

1学期末から移動教室農村体験に向けた事前学習を進めています。2学期に入ってから具体的に班での準備などを進めていきたいと思っています。

### 第2学年

学年主任 田中 朋也 主任教諭



2年生に進級してから最初の学期が終わりを迎え、生徒が大きく成長したことを改めて実感しました。

一番印象に残っていることは体育祭です。各クラスが必死に練習している姿に1年生の時とは違う力を感じました。幼い子供が言われたとおり頑張っているというのではなく、青年たちが自分たちから努力を積み重ねているように私の目には映りました。

事実、練習中もたくさんの声掛けが聞こえてきていました。本番の結果は様々でしたが、そこに向かうまでの過程は素晴らしかったです。

2学期になり、3年生が進路決定に向かう中、学校の中心は2年生に移ることになります。学校を牽引する立派な集団になってほしいです。また職場体験という大きな行事が控えています。実際に体験しながら、社会の仕組みや自分の生き方について考える時間にしてもらいたいです。

### 学校閉庁日について

町田市教育委員会では、教職員の働き方改革に向けた取組の一環として、夏季休業中に「学校閉庁日」を設けています。

今年度の真光寺中学校の学校閉庁日は**8月10日(土)～15日(木)**です。

この期間は、教職員が休暇等を利用して学校での勤務を行わない日となります。

学校閉庁日の期間にお子様の生命に関わるような緊急の連絡がありましたら、町田市教育委員会にご連絡ください。教育委員会を通じて、校長に連絡をいたします。

**【月曜日から金曜日】 町田市教育委員会指導課 042-724-2867**

**【祝・祭日、土曜日、日曜日】 町田市代表 042-722-3111**

## 1学期の様子

### 最高学年として立派に活動した1学期

学年主任 横田 美紀 主幹教諭



4月、最高学年としての1年がスタートしました。様々な活動の場面で一生懸命活動する3年生の姿から、「後悔のない1年にしたい」という一人一人の思いがひしひしと伝わってきました。

学習面では、どの授業も落ち着いて受けることができ、話し合い活動もしっかりと行うことができます。定期考査に向けての学習や提出物への取り組みも、真剣さが増しているように感じます。

生徒会活動や部活動、行事でも学校の中心として堂々と活動する姿はとても頼もしい限りでした。体育祭に向けては、どちらのクラスも実行委員を中心に協力して練習に取り組み、中学校生活最後の体育祭にかける思いの強さが一人一人の表情に表れていました。当日は早朝の準備から始まり、競技、係の仕事、片付け・・・と、どの場面でも、最上級生らしく、しっかりと活動する姿に、成長を感じることができました。

まもなく夏休みです。進路決定に向けて、計画的に学習を進めると同時に、上級学校の見学や説明会等への参加をぜひ積極的に行ってほしいと思います。

### サポートルームの紹介

サポートルーム主任 田代 研 教諭



真光寺中学校のサポートルームは開設4年目を迎えました。今年度の生徒数は13人でスタートしました。5人の先生方が指導にあたっています。

サポートルームでは週に1時間から2時間、月曜日・水曜日に指導を行っています。指導形態は「個別指導」と「小集団指導」です。

個別指導では生徒一人一人の課題に合わせての指導を行います。

小集団指導では人と人のかかわり方について学びます。

最初は緊張も見られましたが、小集団指導を行う中で楽しみながら友達について新しい発見や自分の知らなかった一面を発見することができた生徒もいました。今ではとても仲良くして笑顔が絶えることはありません。サポートルームでの指導が終わり、にっこり笑顔で「さようなら、また来週もお願いします。」と言って教室に戻っていく生徒の後ろ姿にエールを送る毎日でした。

9月からは生徒数が増える予定です。

### 頑張る真中生

#### サッカー部 夏季選手権大会 予選リーグ

VS	日野市立平山中学校	2-0
VS	多摩市立多摩中学校	3-0
VS	私立穎明館中学校	1-0
VS	日野市立三沢中学校	1-1



⇒ 決勝トーナメント進出

## 体づくり教室

保健体育科 中 優菜美 教諭

6月19日（水）に「体づくり教室」として運動機能評論家の高林孝光先生をお招きし、3年生を対象に講義と実習をしていただきました。

初めに先生からは「今日はみんなの身長を伸ばします！」と言われ、わくわくする反面、そんなわけないと疑っている様子でした。

講座が始まると指や足、腕を伸ばしたり、前屈をしたりしました。ペアでの活動だけではなく1人でもできることも多く、実践しやすかったです。効果がすぐ出るので、いたるところで歓喜の音が聞こえてきました。そして最後は「身長を伸ばす」プログラム。天井から垂直に引っ張られている感じで、つま先で20mほど歩きました。それだけで2cm以上伸びている人がいました。

少しの運動にも関わらず、あっという間に効果が目に見えて現れ、本当に驚くことばかりの時間でした。

教えていただいた簡単なストレッチを家庭でも実践し、健康な体をつくっていききたいですね。



## 夏休みに挑戦してほしいこと

齊藤 静栄 主任養護教諭

### 排便

- ①毎日の排便コントロールです。決まった時間に排便ができるようになることを試してほしいです。
- ②「腹八分」食べすぎでなくバランスよく、食べましょう。
- ③食べる時間を一定にする。習い事などもあるかもしれませんが、気にかけてください。



### 運動

①やるほうの人：熱中症など安全に注意して行いましょう。活動と休養のバランスが大切です。 ②やらないほうの人：身に付けるタイプの万歩計で、自分に合った活動を行いましょう。

1日、5000歩は、動いてほしいな。

夏休みは学校生活の時より時間が自由になります。自分で自分を大切に過ごしましょう。熱中症の予防や、感染予防も気をつけていきましょう。